

---

# 永い後日談のネクロニカ妄想集

ひふみ みみ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

永い後日談のネクロニカ妄想集

### 【Nコード】

N6245V

### 【作者名】

ひふみ みみ

### 【あらすじ】

これはTRPG「永い後日談のネクロニカ」の妄想集です。なにしろまだルールブックが発売前ですので居間公開されている体験版と二次創作、設定のみを参考につくられています。

妄想リプレイ、としていましたがよく考えてみたらプレイされてないシナリオを仮にもリプレイとすんのはどうなの？とおもったので妄想集としました

よって世界観、ルールのいちぢるしい間違い、矛盾等があるかともありますがそこは筆者の他愛もない妄想の産物だと笑い飛ばしてや

ってはいけませんでしょうか。

前文：せかいしゅうりょうのおしらせ（前書き）

この物語にはかなり残酷な描写（内臓、四肢の有無脳みそが鯁鮓玉の如くこぼれたりする）が多分に含まれる予定です。

大変不快におもつ方もいらっしやるとおもわれますのでそういうのがだめな方はあらかじめご遠慮願います。

## 前文：せかいしゅうりょうのおしらせ

世界は終わった。

ながいながい戦争と殺戮と科学の発展の末に。

核兵器

生物兵器

気象兵器

あらゆる狂気がまきちらされてヒトという種を減らしていった。

終幕の決め手となったのは死者を蘇らせ兵士として戦わせる業「ネ

クロマンシー」

もとは戦争で死ぬ人間を減らすための技術として用いられ、屍による代理戦争の時代の幕開けかとおもわれた。

しかし戦争は加速する、人命の損耗をといて枷をなくしたために。

大地を戦火が舐めつくし、屍兵士は増え続ける、敗者の骸から、ときに生きた人からそれは”徴収”される。

いまや地上に生きとし生けるものはなく、這いずり回るは屍者ばかり。

屍者を操る者のみが地獄を愉しんでいるのだ。

世界はネクロマンシーの使い手、「ネクロマンサー」の手のひらの上で踊っている。

心の壊れた彼らの作る、心を持ったドールたち。

生きた心を持って生まれた彼女たちの、体はすでに死んでいる。

なぜ作られたのか。なぜ死んだのか、なぜここにいるのか、なぜ武器が使えるのか。

なぜ？

なぜ？

なぜ？

そこに答えるものはいない、答えを知るものを少女たちは知らない。しかし探さずにはいられないのだ。

ネクロマンサーがそう作ったから。

語るは物語。

そこに救いはない。

死んだ世界はまた動き出す

そこに生きたものの残り香を身にまとって。

居間から語るは後日談、お茶でも飲みながら、どろろ聞いていって  
はくれないだろうか。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6245v/>

---

永い後日談のネクロニカ妄想集

2011年9月21日20時31分発行